



7月19、20日、恒例の  
榎並まつり盆おどり大会  
がにぎやかに開催されました。  
1日目はよさこいソーランの子どもたちの合同  
の発表で幕開けしました。開始前には少々の雨がふ  
りましたが、かえって涼しい夜になりました。

城東区で一番最初の盆踊り大会であった事もありました。



7月19、20日、恒例の  
榎並まつり盆おどり大会  
がにぎやかに開催されました。  
1日目はよさこいソーランの子どもたちの合同  
の発表で幕開けしました。開始前には少々の雨がふ  
りましたが、かえって涼しい夜になりました。

学校の授業で民踊教室の方から習った「ズンドコ節」で、子どもたちがお尻をふりふりして踊ついた様子に観客の方も微笑んでみていました。

「ドリーム21」はプラネタリウムや探検広場、のびのび広場など多数の遊べるブースがあり、みんな汗だくになりました。来年もたくさんの方に来てください。

7月6日に毎年恒例のクリーンエナミの活動をしました。

これは子ども会が榎並の町に、日ごろの感謝の気持ちをこめて、各々箒や塵取りなどを手に取り

## にぎやかに開催 榎並まつり盆おどり大会 榎並地域活動協議会

にぎやかに開催



能面をつけると前がみえにくいで歩きづらそう

この授業を終えて、「こどもえなみ座 能楽教室」を生涯学習の先駆

続いて、鼓、小鼓、大鼓と全員による体験が行われ、あつという間に時間がたちました。なかなか接することの少ない能楽でしたので、子どもたちは、初めての体験に興味津々で、楽しく取り組んでいました。

### 能楽教室開講

5月31日、榎並小学校土曜授業において、能楽鑑賞、体験学習が行われました。

笛は、音が出にくいので悪戦苦闘していました。

今年の11月24日（日）に城東区ゆめまち未来会議主催で開催される「猿楽祭」には、「こどもえなみ座」として出演発表する予定で、今からはりきっています。たくさんの人にお願いします。

## 能楽鑑賞と体験学習 榎並小学校

「榎並猿楽座発祥の地」の縁で

全学年で能楽鑑賞をした後、観世流能楽師のお話を聞き、体験に入りました。能面をつけて歩くと前が見えにくく歩きづらそうでした。

命能楽の練習にはげんでいます。名の子どもたちが一生懸命能楽の練習にはげんでいます。

## 第七回榎並老人クラブ連合会 榎並老人クラブ連合会



で、今年もご近所の方も参加され元気よく行ないました。

終わった後には休憩をとっていましたが、冷えたジュースの配布がありました。ある町会ではパソコンとジュースで朝ごはんのよくな豪華さでした。

## 活発に活動しています 榎並連合子ども会

遠足に行きました

7月6日に毎年恒例のクリーンエナミの活動をしました。



榎並老人クラブ連合会では、平成19年2月に「高齢者の生きがいと健康づくり」をテーマに初めて演芸会を開催しました。以来毎年1回開催されており、今年7月2日開催で7回目を迎えました。古いを忘れ、恥ずかしさを捨て、参加の喜びを一途に、出演者数は213名を数え、無事大成功を収めました。